面壁九年

2009年度
(社) 鳥取青年会議所
会報誌　9月号

因幡

INNOVA〔ina:va〕
変革

8月29日(土)　鳥取砂丘発　目指せ！砂漠博士
ウォークラリーin乾燥地研究センター

「組織の基軸」

理事長　水野　由久

8月30日に衆議院選挙が行われました。民主党が308議席を獲得し、119議席の自民党に大きな差をつけて政権を奪いました。今回の選挙で国民が得た一番の収穫は「国民の一人一人の意識で政治を変えることができる」という事に気付いた事ではないでしょうか。そして同時に、この結果に国民は責任を持たなければなりません。この政権交代が吉と出ても凶と出ても、それは他でもない選択した我々国民の責任なのです。しっかりと民主党の政治をチェックし、4年後に判断しなければならないのです。

8月22日・23日に「山陰海岸ジオパークツアー」が開催されました。クリーン大作戦には斉藤環境大臣や平井鳥取知事をはじめ400名以上の地域の方々に集まっていただきました。参加者の皆様は清掃活動を通して、山陰海岸を世界ジオパークに登録させたいという気持ちを強めていただいたと思います。またジオパークツアーでは山陰海岸の美しい地形、貴重な地質、ロマンのある歴史を改めて実感していただくことができたと思います。世界登録へのキーの第一歩であります。そして、唯一無二の「自然環境」を「地域の誇り」にして、自信をもって世界に発信すればきっと人は訪れ、地域経済は活性化すると信じています。まさにこれが「環境のまち因幡」推進運動であります。

8月29日には「鳥取砂丘発　目指せ！砂漠博士　ウォークラリーin乾燥地研究センター」が開催されました。鳥取大学乾燥地研究センターは世界各地から研究者が集まり世界最先端の乾燥地研究を行い、世界の砂漠防止に大きく貢献しています。しかしながら、地域に住む我々はその存在をあまり知りません。大変もったいないことです。この世界随一の「環境保護」の研究を行う乾燥地研究センターを鳥取砂丘の新たな魅力として発信することは必ずや鳥取砂丘並びに因幡地域の活性化に繋がると思います。これも「環境のまち因幡」推進運動です。

これから「社団法人鳥取青年会議所」は様々な角度からまちづくりに取り組みますが、これらの活動すべてを「環境のまち因幡」推進運動を基軸に一本筋の通ったものにすることによって、地域から信頼される組織となり、力強い「JC運動ができるものと信じております。

2009年度　日本JCスローガン
やさしくあるために、つよくなる
愛に満ち溢れたつよいＪＡＹＣＥＥによるアドマイヤー型社会の実現「真日本建国」に向けて

2009年度　鳥取ＪＣスローガン
～　未来の笑顔は我が責務なり　～
将来の因幡を担う今の子供達が大人になった時に、「因幡に生まれて良かった」と思うことのできるまちを創る責任を負って(社) 鳥取青年会議所は活動します。

Tottori JC 50th

〔面壁九年〕めんぺきくねん…一つのことに忍耐強く専念して、やり遂げる事の例え。長い間わき目もふらずに努力を続ける事の例え。「面壁」は壁に向かって⇒

鳥取JC究極の田舎プロジェクト　Part1
とっとり暮らし研究会の立上げ
第三回と っとり暮らし研究会を終えて

究極の田舎政策委員会
委員　縫谷　吉彦

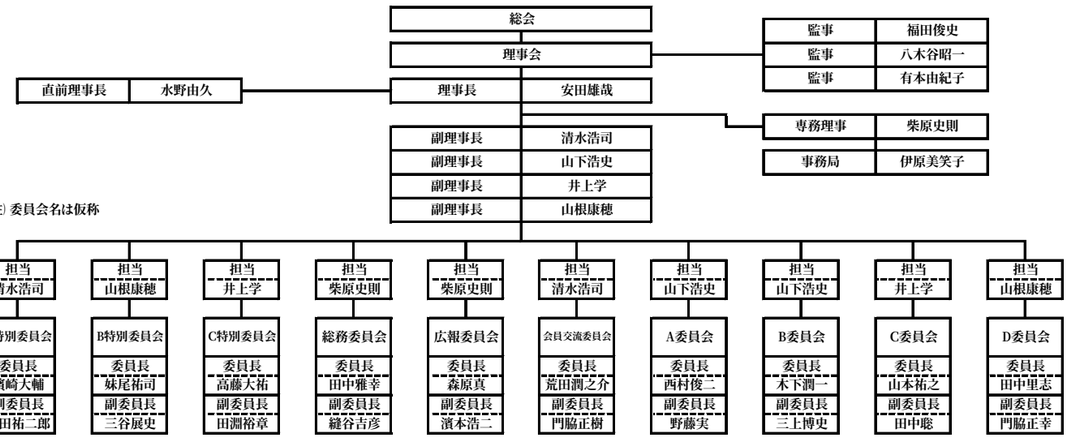
去る8月27日産業会館にて第三回とっとり暮らし研究会が行われました。
今回はオブザーバーに鳥取県農林水産部の方にお越し頂き、鳥取県の就農支援に関してお話を頂戴しました。その後のグループディスカッションでは移住定住促進策を3つの切り口から議論と発表を行いました。“なぜ移住定住？”とピンと来ない市民の方やメンバーの方が多い中、残す研究会ではさらに議論を深め、多くの方に広くお伝え出来るよう、努めてまいります。

理事会報告

新生鳥取砂丘政策委員会
委員長　田淵　裕章

今月の9月定例理事会でも例年にはなく、非常に多くの審議案が上程されました。中でも、「環光のまち因幡」推進運動の初年度として、大きな期待を寄せる事業が目白押しの中、すべての案件が承認されました。これから10月にかけて行われる事業に対しても、多くのメンバーが一丸となって関わっていくことで、これからの鳥取ＪＣの未来が形成されます。この政策を1年でも早く具現化・成熟させるため、今後の理事会においても活発な議論をしていきたいと考えます。

2010年度(社)鳥取青年会議所組織図



OB・現役懇親じゃがいも会のご案内

■OB・現役懇親
じゃがいも会
日程　9月27日(日)
場所　鳥取カントリー倶楽部
吉岡温泉コース
時間　8時30分
現役メンバー集合

■練習会
日程　9月18日(金)
9月26日(土)
場所　グリーンゴルフ21
時間　20時より

●OBの方と一緒に回るのに失礼ないよう、戸田プロのレッスンを受けてしっかりと練習しておきましょう。初心者の方も気楽に参加してください。今回のじゃがいも会に参加が出来ない方の練習への参加もお待ちしております。

OB・現役懇親青雀会のご案内

年に一度の「OB・現役懇親青雀会」がやってまいりました。先輩方と懇親を深められる貴重な場でございます。「おもてなし」の心をもってお迎えし、しっかりと交流を深めましょう！

日　程　9月17日（木）
場　所　いつもの「式部」
時　間　18：20　現役メンバー集合
18：40　OB受付開始
19：00　開会

☆多くメンバーでお迎えできるよう、多くのご参加、ご協力宜しくお願いいたします。

●今ページの詳しい内容につきましては、(社)鳥取青年会議所ホームページ内の会員専用ページをご覧ください。
URL http://torijc.main.jp

「環光のまち因幡」推進運動

因幡の豊かな自然環境(ENVIRONMENT)と因幡の特徴を活かした環境保全活動(ECOLOGY)を観光資源として活用し、人と人との環を広めながら「環境」と「経済」が好循環するまちを創る運動です。

編集/発行/印刷：(社)鳥取青年会議所　広報委員会
鳥取市本町3丁目201番地　鳥取産業会館・鳥取商工会議所ビル4階　TEL：0857-24-1638
発行日：2009年9月16日

Tottori JC 50th

⇒座禅を組むこと。中国南北朝時代、達磨大師が嵩山の少林寺に籠もり、九年もの長い間壁に向かって座禅を組み続け、ついに悟りを開いたという故事から。

鳥取JC地域の誇りづくりプロジェクト

【8・22】山陰海岸ジオパーククリーン大作戦
【8・23】山陰海岸ジオパークツアー

鳥取JC地域の誇りづくりプロジェクト

山陰海岸ジオパーククリーン大作戦
山陰海岸ジオパークツアーを終えて

社会参画推進委員会
委員長　田中　雅幸

クリーン大作戦

鳥取JC地域の誇りづくりプロジェクトとして8月22日に山陰海岸ジオパーククリーン大作戦、翌日の23日に山陰海岸ジオパークツアーを無事終えました。クリーン大作戦では300を超える参加者に集まっていただきました。参加者には環境保護の大切さと山陰海岸の素晴らしさが十分に伝わったのではないかと思います。ジオパークツアーでは、開会式の時、少し雨が降りましたが、気候的には大変良かったように思えます。かなり起伏に富んだ地形ですので、参加者はかなりつらかったと思います。ただこんな地形だからこそ見られる景観ですし、また来たいという声も聞かせていただきました。山陰海岸ジオパークの魅力とジオパークへの理解がしっかりと伝わったのではないかと思います。

2日間、対象者の違う事業となりましたが、それぞれの参加者が今、世界登録を目指している山陰海岸ジオパークを因幡地域の誇りとして認識していただけたのではないでしょうか。

ご協力いただきました外部協力者の方々に感謝をさせて頂くと共に、ご協力頂きましたメンバーの皆様ありがとうございました。

ジオパーク事業を終えて

社会参画推進委員会
委員　原田　宜明

直前まで動員が不足気味で迎えた本番でしたが、委員会が一丸となって最後の最後で動員を集める事ができました。何かと不周到な部分が多く、事業前は心配事が尽きませんでしたが、前日になって斉藤環境大臣の来訪が突如決まるなど、最後の最後で物事が固まり、事業当日は天候にも恵まれ、JCメンバーの皆さんのご協力で大成功を収める事ができました。ありがとうございました。

ジオパーク事業を終えて

社会参画推進委員会
委員　門脇　正樹

8月22日23日、ジオパーク・クリーン大作戦、ツアーと2日間事業を開催しました。

両日とも天候に恵まれ大変大勢の方に参加を頂きました。1日目のクリーン大作戦では網代から城原海岸まで、きれいな山陰海岸をより美しく保つために各班に分かれ清掃をしていただきました。そして2日目のツアーではアップダウンの激しい遊歩道でしたが美しい景色を見ながらのウォーキング、シーカヤック、そして海岸を海側から見る遊覧船、あらためて私たちの身近にある山陰海岸の魅力を感じて頂けたと思っております。

委員会メンバー、そして2日間に渡り手伝って頂いたJCメンバーの皆様お疲れ様でした。そして開催にあたって協力頂いた関係各所の皆様方本当に有難うございました。

ジオパーク事業に参加して

因幡のグリーン政策委員会
委員　池内　哲也

私は長い間、鳥取で生活してきました。そして今年で31歳になり、自分の中で鳥取を知らない所はないと思っていましたが、そうではありませんでした。

今回このジオパークに参加させてもらい、改めて鳥取の良さを感じることができました。

まず岩美町の海岸沿いに遊歩道があったこと。その遊歩道からしか見ることのできない景色。まさに絵にかいたようなその景色に感動しました。険しい道のりでしたが、楽しく進むことができました。

私の子供がもう少し大きくなったらぜひ連れて行こうと思います。

色々とありがとうございました。

散策コース

ジオパークに参加して

小学5年生　男子

アップダウンがはげしく、思ったより歩くのがつらかった。景色がきれいで、海で遊んだのが楽しかった。船からの景色もがけとか島が見えてきれいだったし、乗って楽しかった。

また今度あったら参加したいです。

鳥取砂丘発 目指せ！砂漠博士 ウォークラリー in 乾燥地研究センター

鳥取砂丘発
目指せ！砂漠博士
～ウォークラリー in 乾燥地研究センター～
を終えて

新生鳥取砂丘政策委員会
委員長　田淵　裕章

去る8月29日。私達新生鳥取砂丘政策委員会が満を持してお送りする！鳥取砂丘発　目指せ！砂漠博士～ウォークラリーin乾燥地研究センター～を開催しました。

本年度の当委員会のお題　乾燥地研究センターが世界の砂漠化に寄与していることへの発信」。今後10年間の政策を描いた上で今年私達は何をすべきなのか？つい最近の7月くらいまで「あーでもないこーでもない」と議論を繰り返し、積み重ね、結果委員会の総意で想いをもって企画した事業でした。

昨年の今ごろから乾燥地研究センターさんと分からないなりにいろんなやり取りをさせていただきました。そんな私達メンバーの企画に賛同いただき多大な協力を得て当日を迎える事ができました。当日は90名の参加者を迎えセンター内のいろんな施設を周遊しながら乾燥地研究を深く認識していただくことができたと感じています。子供たちの楽しそうな笑顔が今でも目についてて離れません。今後とも乾燥地研究センターの皆様と手を取り合って新生鳥取砂丘政策を推進して行きたいと思います。

しかしながら私達の委員会は年末の鳥取砂丘イリュージョンⅦに向けてラストスパートです。イリュージョンでも乾燥地研究センターの発信に重きを置き、特に県外の来場者へ発信していきます。

新生鳥取砂丘政策委員会
委員　橋本　来

鳥取大学乾燥地研究センターにて、当委員会の事業が開催されました。当日は朝から雲行きが怪しく、中止にならないように天に祈りながらの受付…実はこの日一番緊張した時間でした。

この事業を行うことで、乾地研という研究施設の存在と役割、また、鳥取砂丘の世界環境への役割を発信できたのではないかと思います。

また、ウォークラリーを通して、楽しそうに、時には興味深気に施設や砂丘を歩く子どもたちの様子に、この事業の意義を再認識させていただきました。参加者に喜び、楽しんでいただけるイベントが開催できたことを大変嬉しく思うとともに、当委員会の実行力と魅力を認識できたことは、私にとっても大きな収穫であります。

当日、ご協力いただきましたメンバーの皆様、ありがとうございました。

新生鳥取砂丘政策委員会
委員　平田　俊輔

去る8月29日（土）我々委員会の事業『目指せ！砂漠博士～ウォークラリー　in　乾燥地研究センター』が行われました。当日はたくさんのメンバーの方々のご協力もあり、スムーズに事業が遂行出来ました事心よりお礼申し上げます。乾燥地研究センターについてまずほとんどの方々が認識出来ていない中での事業、委員会メンバーは不安との戦いでしたが事業終了後の参加者からのアンケートを集計したところ『多少興味を抱いた』という意見が非常に多かったのです。その答えによってこの事業が成功したんだと確信しました。多少と感じていただいた方々をいかにこれから興味深々になっていただくか、これこそがこの委員会の醍醐味のような気がします。

この世界的にすばらしい施設をもっと市民の方々に伝えられるよう1歩1歩、遠回りが一番の近道だと思い発信していきたいと思います。

ウォークラリー

キャンプやろうぜ！！GOGOGOGO

キャンプやろうぜ！！
GOGOGOGOに向けて・・・

青少年育成委員会
委員　谷口　道明

本年度、青少年育成委員会では、高校生と小学生という世代の違う子供たちにしっかりと人と人との繋がりを体感し思いやりの心を育んでほしい、又異年齢交流事業の素晴らしさをたくさんの人に知って頂きたいという思いから自然の中で2泊3日でキャンプをする手法を用いて異年齢交流事業を行う背景に至りました。

現在、この因幡地域で暮らす小学生・高校生・ボランティアの人たちから多数の参加の応募を頂いており、事業に向けても星山委員長のもと、委員会メンバーが一丸となって事業を成功させるために日々アクセル全開で頑張っております。

いよいよ今週末には委員会でたくさんの議論をつみ重ねた事業が形になります。「人と人の交流の環が広がる地域社会」の実現に向けて発信・・・。